



第38回ふくしま花火大会

「ミュージカル・ナイト～新たなステージの幕開け～」をテーマに、約1万発の豪華絢爛な花火が夏の夜空を彩ります。

と き/7月30日(土)
午後7時30分～8時40分
※荒天時は31日(日)に順延。
ところ/信夫ヶ丘緑地公園
(阿武隈川・松川の合流点)
【大会当日の実施の有無の確認方法】
音声ガイダンス ☎0180-99-3590
☎ふくしま花火大会実行委員会
(商業労政課内)
☎024-525-3720



撮影/市民カメラマン
中山真波さん

第47回福島わらじまつり

福島市の夏の風物詩「わらじまつり」が今年も開催!
両日とも行われる「日本一」の大わらじを担いで練り歩くパレードや、軽快なリズムに乗せて踊る「ダンシングソーダナイト」で福島を熱く盛り上げます。

と き/8月5日(金)・6日(土)
午後5時15分～
ところ/国道13号信夫通り
【当日の実施の有無の確認方法】
音声ガイダンス ☎0180-99-3932
☎福島わらじまつり実行委員会
(福島商工会議所内)
☎024-536-5511
【公式ホームページ】
URL: <http://www.fmcnet.co.jp/waraji/>



福島セタまつり・花市

●七夕まつり
大きな青竹と手作りの「七夕飾り」がバセオ470を色鮮やかに飾ります。
と き/8月6日(土)～8日(月)

●花市
市内の園芸農家が季節の花を持ち寄り販売します。
と き/8月12日(金) 正午～午後8時
ところ/バセオ470
☎置賜町スズラン通り商店街協同組合
【榎あきたや楽器店内】 ☎024-521-1515



撮影/市民カメラマン
中山真波さん

福島とうろう流し

送り火の中、願いを込めた「とうろう」が阿武隈川の河畔に並べられ、花火が打ち上げられます。
と き/8月17日(水)
午後6時30分～
ところ/県庁裏阿武隈川河畔
☎福島とうろう流し発興会
☎024-539-7710(音声ガイダンス)



撮影/市民カメラマン
佐久間智之さん

CONTENTS

2 福島の観光
「ふくしまの水のふるさと茂庭」
●茂庭周辺施設

4 ふくしまの魅力人 第11回—
福島ユナイテッドFC
茂木弘人さん

6 福島の文化
「「じょーもぴあ」で
縄文のロマンと愛に触れる」

8 インフォメーション
●ふくしまの夏まつり

表紙紹介 摺上川ダムからの眺め



表紙説明:
摺上川ダムの堤体最上部(天端)は歩道が整備されていて、360度のパノラマビューが楽しめます。ダム湖(茂庭湖)側は美しい湖面と山並みが、ダム下流側は眼下に広瀬公園や茂庭の集落が広がり、まさに絶景です。

市民フォト・ふくしま夢通信

平成28年 7月 1日 発行 No.26 2016年 7月号
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/>

編集 福島市役所 広報課
発行 〒960-8601 福島市五老内町3-1
☎024-525-3710 ☎024-536-9828
E-mail : kouhou@mail.city.fukushima.fukushima.jp



茂庭

ふくしまの水のふるさと

福島市の水道水は、飯坂町茂庭地区にある摺上川ダムを水源としています。ダム上流地域には住宅や工場などの汚染源がないため、安全で良質な水を供給できます。ダムによってできた湖は「茂庭湖」として親しまれ、その周囲では雄大な自然を楽しめます。特にダム下流にある茂庭広瀬公園には、温泉施設や農産物直売所、子ども遊び場、キャンプ場などが整備されています。この夏、茂庭の美しい自然を訪ねてみませんか。



茂庭周辺施設



○キャンプ場・バーベキュー広場について
 利用期間/4月から11月まで
 利用料金/無料(野外ステージ音響機器除く)
 利用方法/予約は使用1カ月前から
 予約・園茂庭生活歴史館(午前9時~午後5時)
 ☎024-571-7702



茂庭広瀬公園

キャンプやバーベキューなどが楽しめます。また、公園内遊び場では、大型複合遊具やターザンロープなどで元気いっぱい遊べます。



十割手打ちそば



茂庭ふるさと館

地元農産物の直売と手打ちそばが味わえます。
 定休日/毎週木曜日
 営業時間
 ●農産物直売所/午前9時~午後5時
 ●そば処/午前11時~午後2時
 ☎024-571-7701



摺上川ダム インフォメーションセンター

ダムの仕組みや茂庭の自然などを楽しく学べます。
 開館時間/午前9時~午後4時30分
 休館日/年末年始
 入館料/無料
 ☎摺上川ダム管理所 024-596-1275



もにわの湯

「美人の湯」が自慢の日帰り温泉施設です。
 ※現在改修中のため、営業再開は8月1日(月)を予定しています。
 営業時間/午前9時~午後9時(年中無休)
 利用料金/大人(12歳以上)250円、(1回券) 小人120円
 ☎024-596-1811



福島市では、水道水をペットボトルに詰めた「ふくしまの水」を製造・販売しています。「ふくしまの水」は、モンドセレクションで2年連続金賞を受賞しました。その売り上げの一部は、水源保全活動の応援に役立っています。
 ☎水道局営業企画課 024-535-1120

ふくしまの魅力人

みりょくびと

Interview

ブレずに突き進むのが茂木流
福島全体を巻き込むような試合をしたい

福島ユナイテッドFC FW
茂木 弘人さん

Hiroto Mogi PROFILE

1984年福島生まれ。聖光学院高等学校卒。U-15からU-21まで各世代の日本代表を経験。2002年サンフレッチェ広島入団。2006年ヴィッセル神戸に移籍。2015年福島ユナイテッドに移籍。フォワード、サイドバックなど複数のポジションをこなす。2011年5月、東北にゆかりのある日本のプロサッカー選手によって設立されたボランティア団体「東北人魂を持つJ選手の会」の発起人でもある。



©Fukushima United FC

福島市出身のJリーガー、茂木弘人選手は、スピードと突破力で10代の頃から注目されている選手です。U-17世界選手権、U-20ワールドユース、J1と多くの大舞台で活躍してきた実力を地元ファンは「福島の宝」と称賛します。8年間在籍したヴィッセル神戸との契約満了後、J1、J2クラブなどのオファーを受けながら2015年、故郷のクラブ福島ユナイテッドFCに完全移籍。勝つことにこだわりながら、将来J2昇格を目指す若いチームを力強くリードする茂木選手に子どもの頃の話やチームにおける自身の役目などについて伺いました。

体を動かすのが大好きな
3人兄弟の末っ子

子どもの頃から体を動かすことが大好きだったという茂木選手は、3人兄弟の末っ子として生まれました。2人の兄と同じスポーツ少年団で始めたサッカーが楽し過ぎて今に至っていると語ります。プロを意識するようになったのは、高校時代。「Jリーグのスカウトの方や大学サッカーの監督に声を掛けてもらってからですね。みんな見てくれてるんだと思いました」

U-15で経験した世界のサッカーレベルの違いに「絶対に負けられない試合でした」
当時の茂木選手は、体力、技術、メンタル全ての面で力を付けたくて必死だったと言います。「きっかけは、U-15で高校1年生の時に触れた世界のサッカーです。レベルの差に「絶対に負けられない試合でした」。帰国後、まずは足もとから、と人一倍練習しました。

高校卒業後、サッカー選手としてもっと自分を成長させたいと、Jリーグへ入団。持ち前の身体能力を生かした守備と攻撃センスで活躍しました。「今でも鮮明に覚えているのがサンフレッチェ広島でのデビュー戦、2006年のヴィッセル神戸のJ2とJ1の入れ替え戦、2010年のJ1残留。どれも絶対に負けられない試合でした」

若い福島Uが秘めている力を
引き出すのも自分の役目

現在、茂木選手は、2015年に完全移籍した福島ユナイテッドFC（以下、福島U）で活躍しています。複数のオファーを断り、故郷のクラブへの移籍は、ご家族にも相談せず、たった一人で決めたそうです。「考えたのは、復興の途中にある福島のこと。そして、J2を目指し奮闘している福島Uのことでした」
2年目に入る今年、環境にも慣れた茂木選手は、リーグ屈指の実力と言われるスピードと突破力にますます磨きを掛けています。「栗原監督とは、ヴィッセル神戸で一緒にし

た。昨年は、攻撃的なポジションでしたが今年は、再びディフェンストラインに入ることもあります。ポジションには、それぞれ役目があります。試合では、与えられた役目を全うすることだけに集中します」
また茂木選手は、若い福島Uが秘めているポテンシャルを引き出すのも自分の役目とも話します。「今年、福島Uは応援に来てくださった人の元気につながるような試合をもっともつとしていかなければならないと思っています。それには、やはり勝つことが一番なんですよね」。目標を定めたらブレることなく突き進むのが茂木流だそう。福島全体を興奮の渦に巻き込むような試合を期待しています。



▲真剣に練習する選手たち

福島ユナイテッドFC
ホームゲーム日程



開催	キックオフ	対戦相手	会場
7/10(日)	15:00	鹿児島ユナイテッドFC	とうほう・みんなのスタジアム(福島市)
7/16(土)	15:00	カターレ富山	あいづ陸上競技場(会津若松市)
8/7(日)	15:00	大分トリニータ	とうほう・みんなのスタジアム(福島市)
9/18(日)		AC長野パルセイロ	Shonan BMWスタジアム平塚(神奈川県平塚市)
10/2(日)	8月中旬	ガイナレ鳥取	
10/23(日)	発表予定	Y.S.C.C.横浜	とうほう・みんなのスタジアム(福島市)
11/13(日)		FC東京U-23	

株式会社AC福島ユナイテッド ☎024-573-8203



▲試合中、相手チームと競り合う茂木選手

スタジアムへ
来てくださった人の
元気につながるような
試合をしたい



▲サポーターの熱い応援が選手の力になる



「じょーもびあ」で 縄文のロマンと愛に触れる



2016年8月、宮畑遺跡史跡公園「じょーもびあ宮畑」(以下、「じょーもびあ」)が、全面オープン1周年を迎えます。開園以来、5万人を超える来園者が訪れ、復元展示やさまざまな体験を通して、自然の恵みとともに暮らしていた縄文時代に思いをはせています。今号では、宮畑縄文人が残した「2つの謎」をテーマに小説や漫画を募集した『宮畑ミステリー大賞』で、最優秀賞に輝いた寺島明美さんに、宮畑遺跡の魅力を伺いました。

子どもと福島のために書いた「ミヤハタ! タイムスリップ」

縄文4000年の謎に思いをはせて

縄文—現代—23世紀を縦横無尽に駆け抜けるSF小説「ミヤハタ! タイムスリップ」で『宮畑ミステリー大賞』最優秀賞を受賞された寺島明美さんは、今年1歳になったばかりの男の子のお母さんです。産休中に一気に書き上げたという寺島さんに応募の動機を伺うと「当時、お腹にいた息子が、将来読んでくれるようなお話を書いて、プレゼントしたいと思いました」。また、作品を通してたくさんの人に福島市のことを伝えたいという気持ちもあったそうです。



▲ストーリーを考えた時に寺島さんがしたためたメモ書き。時系列、登場人物のキャラクターなどを詳細に記している

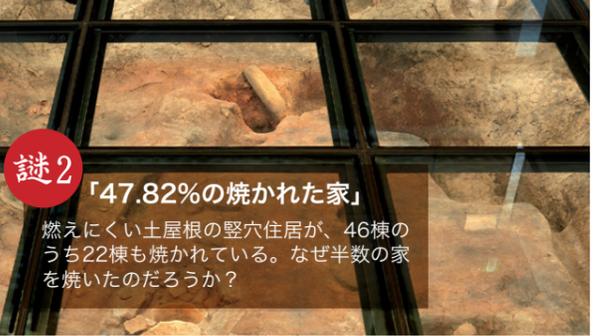
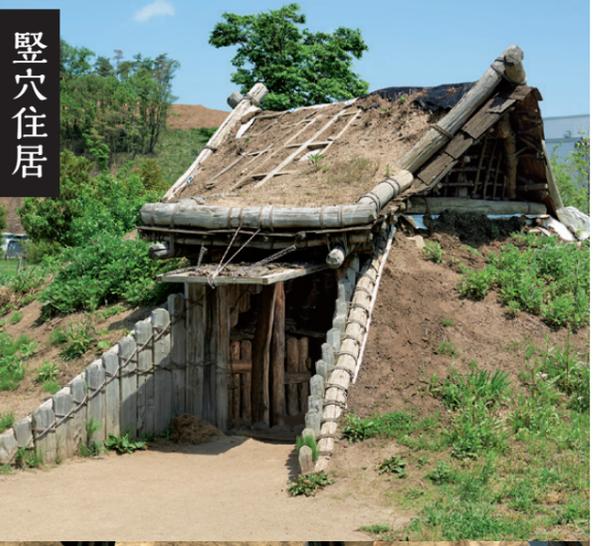
寺島さんは、「2つの謎」を、まず仮説を立ててその答えを解き明かしていくというスタイルでストーリーを練り上げました。謎の1つ「掘立柱建物」は最初から、自然の移ろいの中に命を感じ、

万物に神が宿ると信じた縄文人の祈りの場「祭壇」にしようと思ったそうです。2つ目の「焼かれた家」は、亡くなった人が天国に行っても家に困らないようにと願うアイヌの人たちの儀式「家送り」と絡めました。「勉強していた中で私がとても共感したのは、掘立柱建物の外側で発見されたという幼児のお墓です。愛しい子どもが再びお母さんのお腹に戻ることを願って、家族の近くに埋葬したのでしょうか。子を思う親の気持ちは、今を生きる私も同じです。遺跡は、そういう原点を教えてくださいませんか。遺跡は、そういう場所でもありますね」



▲幼児が死ぬと土器に入れて埋めたといわれる「幼児のお墓」

宮畑遺跡について調べるほど、自分たちの今は長い歴史の中で育まれてきたことを再認識したという寺島さん。もっと縄文文化に触れたいときは、「じょーもびあ」で開催されているもの作り講座やワークショップ、さまざまな体験プログラムがお勧めです。「私も息子が大きくなったら一緒に来て、いろいろな体験をさせてあげたいです」



謎2 「47.82%の焼かれた家」

燃えにくい土屋根の竪穴住居が、46棟のうち22棟も焼かれている。なぜ半数の家を焼いたのだろうか？

▲上：再現された竪穴住居
下：体験学習施設じょいもんに展示されている焼けた家の跡

宮畑縄文人が残した2つの謎

謎1 「直径90cmの巨大な柱」

機械の無かった時代に、直径90cm、1本約3トンの大きな柱を使用した建物はなぜ、どのように建てられたのか？



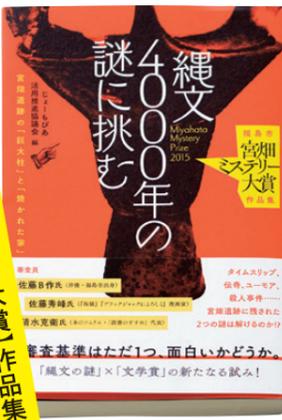
掘立柱建物

全国各書店・ネット書店で絶賛発売中!!

全国現代書林 定価1,058円(税込)
応募総数149件の中から、審査員の佐藤B作さん、佐藤秀峰さん、清水克衛さんの3人が、ただ一つの審査基準「面白いかどうか」を厳正に審査した、奇想天外、抱腹絶倒の受賞作品集です。最優秀賞の寺島明美さんの作品「ミヤハタ! タイムスリップ」をはじめ、優秀賞2作品、特別賞4作品を収録。



借しくも書籍化を逃した作品を多くの方にご覧いただくため、じょーもびあ宮畑体験学習施設じょいもんで作品の閲覧を行っています。どの作品もバラエティ豊かな面白い発想の謎解きばかり。ぜひご覧ください。



福島市「宮畑ミステリー大賞」作品集
縄文4000年の謎に挑む
「宮畑遺跡の「巨大柱」と「焼かれた家」



アクセス
 車 東北自動車道福島飯坂ICから約15分/福島駅より約20分
 バス 福島駅東口3番バス乗り場から月の輪行きに乗車、向鎌田バス停下車、徒歩7分
 駐車場 140台
 開館時間 午前9時～午後5時
 (駐車場は午前8時30分～午後5時30分)
 定休日 ●体験学習施設じょいもん・露出展示棟 火曜日(火曜日が休日の場合は、翌日以降の休日にあたらない日)
 ※福島市公立学校の春・夏・冬休業中は毎日開館。年末年始(12月29日～1月3日)
 ●休憩棟・炊事棟 年末年始(12月29日～1月3日)
 ●公園区域・駐車場・休憩棟内トイレは定休日なし
 園じょーもびあ宮畑 ☎024-573-0015

料金

体験学習施設じょいもん 展示室観覧料		
	個人	団体
一般	200円	140円
高校生以下	100円	70円
未就学児	無料	

※団体は20人から。
 弓矢、火おこし、勾玉作り、土偶作りなど縄文体験ができます。
 ●体験学習施設 ホール、縄文工房 1,000円/回(1回3時間以内)
 ●休憩棟湯沸室調理台 200円/回(1回3時間以内)
 ※炊事棟、休憩棟の使用は事前に申し込みが必要です。

縄文文化を感じよう!

本日体験 土偶作り 11:30-13:30 1個200円
 火おこし体験 9:00-11:30 11:30-13:30 13:00-16:00 無料

縄文文化を感じよう!

体験学習施設 じょいもん